

KAWAI

もっと伝えたい、感動を。

第84期 中間報告書

2010年4月1日～9月30日



 株式会社 河合楽器製作所

証券コード 7952

株主の皆様へ



株主の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第84期中間報告書をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当上半期は、アジアを中心とした経済成長や、政府の緊急経済対策による一定の効果がみられましたものの、国内における雇用環境の改善は進まず、デフレの慢性化、急速な円高の進行とともに、株式市場も低迷を続けております。

このような経営環境のもと、当社グループは、本年4月より(1)成長市場に向けたチャレンジ (2)基盤事業の構造改革による収益性向上 を基本方針とした「第3次中期経営計画」(～2013年3月)で掲げた7つの重点戦略に取り組んでおります。

株主の皆様のご支援により、当上半期においては当初予想よりも良い業績をあげることができましたが、中間配当につきましては、期末1回の配当を基本方針とさせていただいているため、引き続き見送ることとさせていただきます。

今後も円高の長期化や海外経済の減速等厳しい経営環境が予想されますが、当社グループは、「第3次中期経営計画」における長期ビジョンである「地球にやさしいものづくり」「全年齢層の健康づくり支援」「グローバルブランドの確立」に向けて積極的に取り組み、株主の皆様への還元を図るとともに、企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様には、一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年12月

取締役社長 河合弘隆

事業の概況

当上半期は、楽器事業では、グランドピアノ「Shigeru Kawai」シリーズを頂点とした高付加価値製品の拡販によるブランド力のさらなる向上をめざし国内外の基盤整備を進めました。国内市場においては直販体制の強みを活かした総合力の発揮を、また中国市場においては需要創造から生産、販売、サービスに至る一連の体制整備を推進してまいりました。また、全年齢層に向けた健康増進事業の拡大を図るとともに、市場拡大が見込まれる金属事業においては生産体制の強化に努めました。

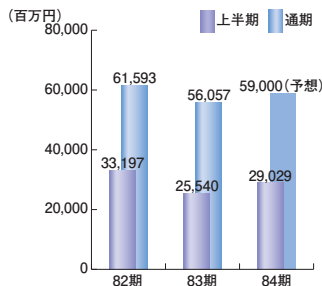
この結果、当上半期の当社グループの売上高は、楽器販売の増加と素材加工事業の受注増加により29,029百万円(前年同期比 3,489百万円増)となりました。このうち、国内売上高は21,219百万円(前年同期比 2,392百万円増)、海外売上高は7,809百万円(前年同期比 1,096百万円増)となりました。

損益につきましては、売上高の増加に加え楽器事業における原価低減により、営業利益は1,317百万円(前年同期比 685百万円増益)となり、経常利益は965百万円(前年同期比 488百万円増益)となりましたが、特別損失として資産除去債務会計基準適用に伴う影響額を計上したことにより、四半期純利益は261百万円(前年同期比 10百万円減益)となりました。

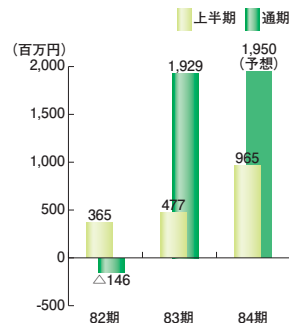
財政状態につきましては、有利子負債の削減を積極に進めた結果、総資産は36,321百万円(前期末比 1,590百万円減少)、有利子負債は6,227百万円(前期末比 1,353百万円減少)となりました。

業績ハイライト

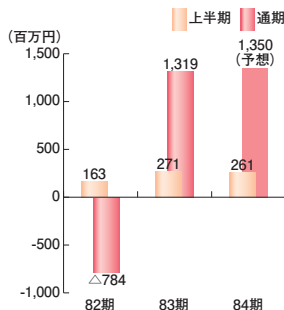
売上高



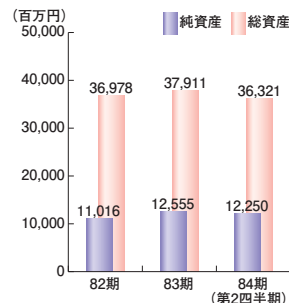
経常利益



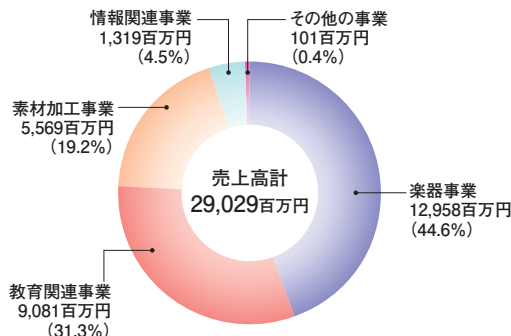
当期純利益



総資産・純資産



事業セグメント別の売上構成

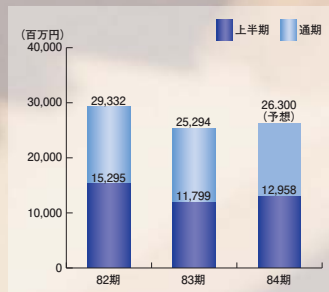


■ 楽器事業

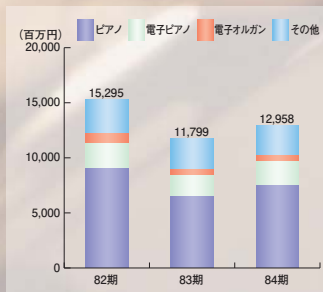
国内においてはShigeru Kawai シリーズを中心としたグランドピアノの販売が好調であるとともに、電子ピアノは新製品を中心に販売量が大幅に伸張しました。海外においてはピアノの販売が中国市場および北米市場で大幅に増加し、電子ピアノは欧州市場を中心に販売が増加しました。この結果、楽器事業の売上高は12,958百万円(前年同期比 1,159百万円増)となり、売上高の増加に加え原価低減もあり、営業利益は400百万円(前年同期比 642百万円増益)となりました。



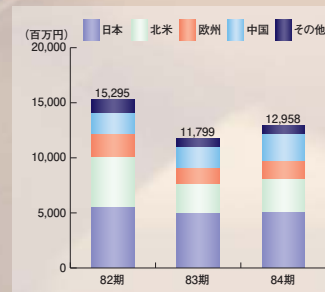
売上高推移



上半期製品別売上高



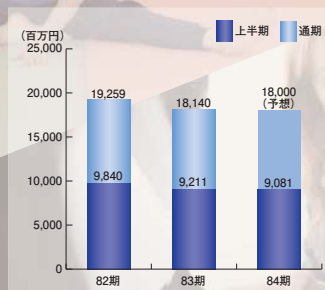
上半期地域別売上高



■ 教育関連事業

健康増進事業は好調でしたが、音楽教室の生徒数減少により、売上高は 9,081 百万円(前年同期比 130 百万円減)、営業利益は 694 百万円(前年同期比 150 百万円減益)となりました。

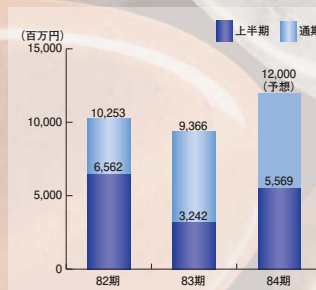
売上高推移



■ 素材加工事業

金属事業および塗装事業の受注増加により、売上高は 5,569 百万円(前年同期比 2,327 百万円増)、営業利益は 375 百万円(前年同期比 243 百万円増益)となりました。

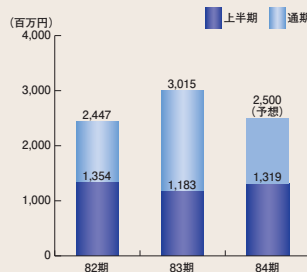
売上高推移



■ 情報関連事業

IT機器の受注増加により、売上高は 1,319 百万円(前年同期比 136 百万円増)となりましたが、原価率の上昇により、営業損失は 20 百万円(前年同期比 34 百万円減益)となりました。

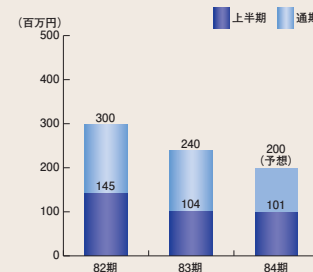
売上高推移



■ その他の事業

当セグメントは、金融関連事業、保険代理店等の事業で構成されております。売上高は 101 百万円(前年同期比 3 百万円減)、営業損失は 9 百万円(前年同期比 18 百万円減益)となりました。

売上高推移



【デジタルピアノ“Concert Artist”シリーズ「CA13」】

当社独自の象牙調木製鍵盤“RM3 グランド”を搭載し、アコースティックピアノのタッチや音にこだわった、当社デジタルピアノの上位モデルをモデルチェンジいたしました。



CA13

主な特長

1. タッチ感とコントロール性が格段に向上した象牙調木製鍵盤“RM3 グランド”
2. 表現力に優れた音源を自然に響かせる4スピーカーシステム
3. レッスン機能を新たに搭載し、レコーダー機能も強化
4. 一クラス上のピアノライクな外観デザイン

【ステージピアノ「MP10」】

ヨーロッパを中心に多くのアーティストに愛用されているステージピアノシリーズをモデルチェンジいたしました。「MP10」には、レットオフ機構を搭載した象牙調木製鍵盤“RM3 グランド”を採用。高品位なピアノ音、エレピ音とともに、より質の高いパフォーマンスが可能となりました。



MP10

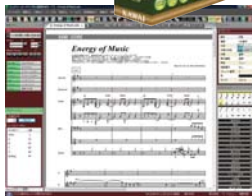
主な特長

1. グランドピアノの弾き心地を再現した鍵盤
2. 高品位グランドピアノ音、大容量・高品位のエレピ音色
3. USBメモリーでオーディオ録音・再生が可能
4. 外部機器の制御が可能なマスターキーボード

【楽譜認識&作成ソフトウェア「スコアメーカー-FX5」】

スコアメーカーは、市販の印刷楽譜をスキャナで読み取り、楽譜データを作成し、編集・印刷・演奏できるソフトウェアです。楽譜認識精度は世界でもトップクラスを誇り、音楽のジャンルを問わず多くのお客様に高い評価をいただいております。

「スコアメーカー-FX5シリーズ」は、多くのお客様からいただいたご要望にお応えし、記譜性能や演奏性能などを向上させました。



スコアメーカー-FX5「Pro」

主な特長

1. 記譜性能の向上
2. さまざまな演奏性能の向上
3. 先進のユーザーインターフェース搭載
4. 認識性能の向上

【「ナサールユニット・プロ」「聴力検査室ナサール」】

カワイ防音ルーム「ナサール」は、より良い音環境を楽しむ空間として利用されているだけでなく、書斎やスタジオ、製品検査室など、幅広い用途でご利用いただいております。

ナサールユニット・プロ



当社音楽教室で採用しているピアノ音に対する高い遮音性能と、不燃仕様を兼ね備えた高性能防音ルーム。今まで設置が難しかった高層マンションや地下街などにも設置が可能になりました。

聴力検査室ナサール

聴力検査室に必要な機能を標準装備。基本的な遮音性能を確保しつつ、車椅子が入れる幅の広いドアを採用。検査室床面とドア下枠をフラットにすることで、スロープでのスムーズな入室を可能にいたしました。





■ 上海国際楽器展覧会

10月12日から4日間、上海で行われた中国(上海)国際楽器展覧会に参加し、当社ピアノの全ラインアップを展示いたしました。依然旺盛なピアノ需要が続く中国市場の中で、当社ブランドに対する評価は高く、例年同様多くの来場者で賑わいました。特にフルコンサートピアノ「SK-EX」は幅広い年齢層の方々に試弾していただきました。他社ブースでは、消費者ニーズの多様化を背景に、モダンデザインや透明ピアノ、ITを駆使した自動演奏ピアノなど個性的なピアノの展示が増加していました。

■ 第3回カワイアジアピアノコンクール開催

7月21日から25日の間、第3回カワイアジアピアノコンクールを香港にて開催いたしました。前回までは中国・香港からの出場者を対象に中国福建省アモイ市で開催してまいりましたが、今回は香港で7カ国からの出場者により実施いたしました。コンクールでは各地の予選を勝ち抜いてきた出場者により各部門においてレベルの高い演奏が繰り広げられました。



ガラコンサートの出演者

■ クーちゃんランド・くるくるクラブが香港でスタート

7月24日、香港の高級ショッピング店舗などが入る施設にあるパーソンズ社楽器店内で、幼児を対象にしたクーちゃんランド・くるくるクラブの開講式典と公開体験レッスンを開催いたしました。どちらのコースも海外の教室での開設は今回が初めてで、香港では7月に3教室を開設いたしました。

会場には、中国・香港の著名大学教授などが多数来場され、今回の体験レッスンの様子は地元の多くのメディアに取り上げられました。



体験レッスンの様子

【ピアニスト・ピアノレスナーの健康づくりをサポート】

7月23日、ピアニスト・ピアノレスナーのための健康講座をカワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」で開催いたしました。元オリンピック体操競技コーチである当社社員を講師に、リンパセラピーの方法や正しい姿勢、ストレッチなど日常自分でできる健康法についての講座を行いました。

ピアニストは体操選手同様に肉体を酷使するため、トレーニングにより筋肉疲労を軽減し、体のコンディションを高めるための健康づくりをサポートしました。

全3回のシリーズでは心の問題や食事法などもテーマに取り上げ、多くのピアニストにご好評をいただきました。今後も各地で開催してまいります。



【個人音楽教室検索サイト「ピアノ教室ネット」】

ピアノや音楽を習いたい方に、カワイ音楽教育研究会に入会している先生方が運営する教室をインターネットを通じて紹介し、希望する教室への入学を支援する「ピアノ教室ネット」を3月11日に開設いたしました。

当サイトには、当社が運営し、全国にネットワークを持つカワイ音楽教育研究会に所属する先生方が登録されていますので、安心してレッスンを受けることができます。教室紹介のページは先生自身がコンテンツを作成するため、先生の個性が反映され、教室の特長や雰囲気により伝わります。また、レッスン内容や駐車場の有無など、さまざまな条件で検索できるシステムをご用意しておりますので、より希望に合った教室を見つけることができます。

『ピアノ教室ネット』の特長

1. 信頼あるカワイ音楽教育研究会に所属する先生方をご紹介します
2. 教室の雰囲気まで伝わる、個性的なページデザイン
3. 自分の希望に合った先生や教室を探しやすい検索システム



サイトイメージ

【デジタルピアノ「CA93」グッドデザイン賞受賞】

デジタルピアノ「CA93」が、財団法人日本産業デザイン振興会の主催する「2010年度グッドデザイン賞」を受賞いたしました。審査委員からは、「ユーザーの求めるニーズに応える誠実な製品デザインである」との評価をいただきました。

「CA93」は、アコースティックピアノ特有の音の広がりを実現する響板スピーカーシステムを搭載した、当社ならではのハイブリッド製品です。グランドピアノ同等のタッチと音を省スペースで実現し住環境の問題でアコースティックピアノのご購入を断念されていたお客様に対しても、ご満足いただける機能とデザインを実現いたしました。

当社は、今後も常にお客様の視点に立ち、最新の技術と優れたデザインを備えた楽器作りを目指してまいります。



CA93

環境にやさしいカワイ

カワイグループは、木材に非常に関係が深い企業として、日頃の感謝の気持ちを込め環境へ配慮した活動を進めています。植林活動や清掃活動を行うなど、これからも全ての企業活動の場で、環境にやさしい活動を目指してまいります。

カワイの森第3次植林活動開始

インドネシアのカラワン丘陵地において、カワイの森第3次植林を行いました。今回は新たに75haの土地に45,000本の苗木を植えました。第1次植林で植えられた苗木も順調に成長しており、カワイの森はインドネシアの大地に確実に広がっています。

当社は、「カワイの森育成会」を通じて従業員の協力を得、植林活動を行っております。今後も地球温暖化防止や地球資源の確保への貢献に向けて活動を続けてまいります。



成長した苗木



植林風景

清掃活動

各工場を中心に、定期的に周辺地域の清掃活動を行っております。清掃は一斉に従業員一丸となっていり、地域の方からも大変喜ばれております。また、当社子会社のカワイ精密金属(株)松本工場では、新たに9月より“ゴミ0運動”を開始し、日常的に清掃活動を行い、地域への貢献に努めております。



松本工場での活動



竜洋工場での活動

エコキャップ収集運動

当社では2008年よりエコキャップ収集運動を行っております。同運動は、ボトルキャップを焼却処分する際に発生する大量のCO₂を削減できるばかりでなく、リサイクルでの換金により世界の子供たちにポリオワクチンとして提供することができます。現在までの累計でCO₂削減量は783kg、提供ワクチンは125人分となっております。



●連結貸借対照表 (要旨)

(単位:百万円)

科 目	当上半期 10.9.30現在	前 期 10.3.31現在	科 目	当上半期 10.9.30現在	前 期 10.3.31現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	17,064	18,195	流動負債	11,706	12,748
現金及び預金	5,771	6,354	支払手形及び買掛金	3,221	3,672
受取手形及び売掛金	4,597	4,877	短期借入金	3,443	3,660
有価証券	69	160	一年内償還予定の社債	225	225
たな卸資産	5,944	5,892	未払法人税等	220	381
その他	928	1,192	賞与引当金	832	866
貸倒引当金	△ 248	△ 281	その他	3,764	3,940
固定資産	19,256	19,715	固定負債	12,364	12,607
有形固定資産	14,917	15,093	社債	—	112
建物及び構築物(純額)	5,574	5,586	長期借入金	2,559	3,582
機械装置及び運搬具(純額)	2,372	1,921	退職給付引当金	8,387	7,967
土地	6,008	6,034	その他	1,417	944
その他(純額)	961	1,550	負債の部合計	24,070	25,355
無形固定資産	1,050	1,211	(純資産の部)		
投資その他の資産	3,289	3,410	株主資本	13,544	13,548
繰延税金資産	621	597	資本金	6,609	6,609
その他	2,779	2,934	資本剰余金	744	744
貸倒引当金	△ 112	△ 121	利益剰余金	6,204	6,207
			自己株式	△ 14	△ 13
			評価・換算差額等	△ 1,294	△ 992
			純資産の部合計	12,250	12,555
資産の部合計	36,321	37,911	負債の部及び純資産の部合計	36,321	37,911

●連結損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科 目	当上半期 10.4.1~10.9.30	前上半期 09.4.1~09.9.30
売上高	29,029	25,540
売上原価	21,518	18,989
売上総利益	7,511	6,552
販売費及び一般管理費	6,193	5,919
営業利益	1,317	632
営業外収益	93	131
営業外費用	446	286
経常利益	965	477
特別利益	54	113
特別損失	548	10
税金等調整前四半期純利益	471	580
法人税、住民税及び事業税	210	180
法人税等調整額	△ 1	128
四半期純利益	261	271

●連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科 目	当上半期 10.4.1~10.9.30	前上半期 09.4.1~09.9.30
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,773	954
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 532	△ 1,403
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,816	861
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 71	50
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 646	461
現金及び現金同等物の期首残高	6,103	4,562
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,457	5,024

注) 1. 当第2四半期末の連結子会社は 17 社、持分法適用非連結子会社は 3 社であります。
2. 本ページの記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 会社の概要

商 号 株式会社河合楽器製作所
(英文表記 KAWAI MUSICAL INSTRUMENTS
MANUFACTURING CO.,LTD.)

創 立 1927(昭和2)年8月9日
設 立 1951(昭和26)年5月15日

資 本 金 6,609百万円

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部

主 な 事 業 楽器の製造仕入並びに販売
音楽教室・体育教室の運営
金属加工品・木工加工品の製造、仕入並びに販売

従 業 員 数 連結2,859名／単体1,607名

● 主要事業所

本 社 〒430-8665 静岡県浜松市中区寺島町200番地

工 場 国 内 (竜洋工場) 静岡県磐田市
海 外 インドネシア、アメリカ、中国

営業拠点 国 内 (関東支社) 東京都渋谷区
(中部支社) 名古屋市中央区
(関西支社) 大阪市中央区
海 外 アメリカ、ドイツ、中国など

● 役 員

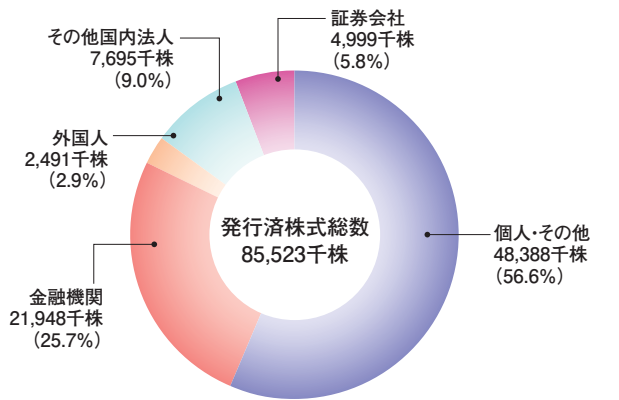
代表取締役社長	河 合 弘 隆	執行役員	仲 野 啓 二
取締役(副社長執行役員)	笠 原 裕	執行役員	村 上 二 郎
取締役(専務執行役員)	河 崎 哲 男	執行役員	安 藤 潤 一
取締役(常務執行役員)	嶋 岡 伸 治	執行役員	稲 垣 誠
取締役(上席執行役員)	小 倉 克 夫	執行役員	日 下 昌 和
取締役(上席執行役員)	大 窪 素 雄	執行役員	西 尾 正 由 紀
取締役(上席執行役員)	佐 野 良 夫	執行役員	池 戸 工
常勤監査役	石 田 敏 雄	執行役員	富 山 千 広
常勤監査役	高 木 和	執行役員	市 川 秀 雄
社外監査役	都 築 知 也	執行役員	伊 藤 照 幸
社外監査役	田 畑 隆 久		

● 株式の状況

1. 発行可能株式総数 342,000千株
2. 発行済株式の総数 85,523千株
(自己株式87,455株を除く)
3. 株主数 10,892名
4. 主要株主

株 主 名	株 式 数
株式会社河合社団	4,778千株
東京海上日動火災保険株式会社	2,750
明治安田生命保険相互会社	2,700
小手川 隆	2,300
カワイ従業員持株会	2,252
共栄火災海上保険株式会社	2,250
河合楽器取引先持株会	2,148
株式会社静岡銀行	2,040
日本生命保険相互会社	1,873
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,581

● 株主構成



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当 中間配当	毎年3月31日 毎年9月30日
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告の方法により行います。 但し、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は日本経済新聞に掲載します。 電子公告掲載アドレス http://www.kawai.co.jp/ir 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
株主名簿管理人	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	電話 ☎ 0120-78-2031 (株主専用フリーダイヤル) 取次事務は、中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

・住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないために特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払い配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

株式会社 河合楽器製作所

〒430-8665 静岡県浜松市中区寺島町200番地

Tel 053-457-1390 Fax 053-457-1300

URL <http://www.kawai.co.jp>